

—令和2年度—
“明るいやまがた”
夏の安全県民運動

実施期間
 7月22日(水)～8月21日(金)

青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止

～みんなで育む人間性・社会性豊かな青少年～

- ≫あいさつ・見守り運動
～子どもを家庭・地域で育てよう！
- ≫モラル・マナーの向上運動
～大人が子どもの手本となろう！
- ≫子どもを事故、犯罪などから守る運動
～子どもの安全を地域社会全体で守ろう！



**子どもと高齢者の交通事故防止・
飲酒運転の撲滅**

～交通安全「よく見て確認 ゆとり行動」～

- ≫車に乗ったら「後部もシートベルト」を徹底しよう！
- ≫前をよく見て運転集中、一時停止はしっかり止まってはしっかり確認！
- ≫横断歩道を渡ろうとする歩行者がいるときは、必ず一時停止しよう！
- ≫飲酒運転を「しない させない 許さない」の徹底！
- ≫歩行者は、交通ルールを守り、車道への飛び出しは絶対にしない。
- ≫夜間に外出する家族には夜行反射材を着用させよう。



海・山・川での事故防止

～安全に夏を過ごすために～

- ≫子どもの遊泳には保護者等の監視を怠(おこた)らないようにしよう。
- ≫フェンスや蓋のない用水路・貯水池等の危険な場所を把握し、みんなで注意しよう。
- ≫熱中症にならないよう体調に注意し、飲料水や帽子など十分な準備をしよう。
- ≫危険な場所で遊んでいる子どもなどには、遠慮せずみんなで注意し合おう。



身近な犯罪等の防止

～みんなできつろう安全・安心の街～

- 【窃盗被害防止には「施錠の徹底」】
- ≫外出するとき、就寝するときには必ず戸締りしよう。
- ≫日中の在宅時でも、人がいない部屋は戸締りしよう。
- ≫車から離れるときは「キー抜き・ドアロック」。
- ≫カバンや貴重品は車内に置かないようにしよう。
- 【特殊詐欺被害には、「常時留守番電話」設定】
- ≫在宅中でもセットし、知らない電話にはでないようにしよう。
- 【安全安心のまちづくりのために】
- ≫地域住民の絆を強め、地域社会の防犯力を高めよう。



町民課くらし環境係 ☎ 85-6131 / 長井警察署 ☎ 84-0110 / 白鷹西駐在所 ☎ 85-2029 / 白鷹東駐在所 ☎ 85-2046



樋口金一郎さんよりマスクが手渡されました

町への寄附に感謝

6月5日、樋口金一郎さん(高岡)より、不織布マスク二千枚の寄附をいただきました。
 この日、樋口さんが来庁され、佐藤町長に手渡しました。
 寄附いただいたマスクは、医療・福祉分野を中心に、マスクの必要性が高い施設で活用される予定です。

新たな地域おこし協力隊員として、6月1日、楽星さんに、また、6月25日には笹本富士子さんに地域おこし協力隊の委嘱状が交付されました。

楽さんは中国江西省の出身。2005年の来日から東北大学で国際文化を学んできました。今後、コロナウイルス収束後に向け諸外国への白鷹町の情報発信等を中心に、白鷹町遊楽回廊協議会において活動していきます。「紅花」に興味を持ったと話す笹本さんは、白鷹町でもその文化が残る機織りや和紙漉きの経験もあります。今後、十王地区自治振興会において、紅花を使った地域おこし活動を中心に取り組んでいきます。



笹本 富士子さん

楽星さん

新隊員からのあいさつ

はじめまして！6月より白鷹町地域おこし協力隊に新しく仲間入りした楽星（ラクセイ）です。出身地は中国の江西省です。2015年に来日し、日本に来て5年目になりました。これまでずっと宮城県仙台市に住んでおりました。留学生として東北大学の国際文化研究科に在籍しております（今年も休学）。大学では忙しい研究生活のほか、韓国やブラジルなど世界各地からの留学生たちと交流し、充実した生活を過ごしております。

6月からは、白鷹町遊楽回廊協議会事務局の一員として活動しております。活動内容は主に、インバウンド交流の拡大、白鷹町内の遊楽施設の案内表示の翻訳や町の宿泊施設であるパレス松風のホームページの中国語翻訳などです。白鷹町は豊かな自然環境を有しており、日本国内だけではなく、海外からの観光客も時々訪れています。今年も新型コロナウイルスの影響で激減しましたが、影響が収まれば交流が増えていくと思います。観光客の町内案内の通訳などが必要になるとき、お力添えできるよう頑張ります。

白鷹町について、まだまだ勉強中の身でわからない点がいっぱいあると思います。これからどうぞよろしくお願いします。

（楽星）

白鷹町の皆さま、初めまして。「暑いぞ熊谷」の埼玉県から参りました笹本富士子と申します。今年1月の東京での移住推進イベントに参加した際に白鷹町のブースに展示されていた紅花の写真と「半夏ひとつ咲き」の言葉に魅了されました。ご縁がきっかけとなり、このたび白鷹町地域おこし協力隊として活動する運びとなりました。

私は以前、小学校の教員として勤めていましたが、自然の中で手仕事をし、その地域の伝統文化を引き継いでいきたいという長年の夢と、また、親の介護もあつて早期退職しました。その後、宇宙に一番近い「種子島」での島暮らし、島根県での出雲織の研修を経験し、そして今度は白鷹町で紅花に関する地域おこしを活動にした新たな生活が始まります。住まいは十王地区です。普段は「山峡紅の里」におりますので、気軽にお声がけください。

白鷹町の美しい景観、伝統文化である紅花、白鷹紬、深山和紙などの地域の宝に興味津々です。また、新しい出会いとご縁の広がりを楽しみにしています。里山暮らし、雪国暮らしは人生初ですので、いろいろ教えていただけると助かります。毎日の発見と驚きを楽しみながら、紅花をテーマに地域の皆さまとともにさまざまな活動に取り組んでいきます。どうぞよろしく申し上げます。

（笹本 富士子）